

非核の政府を求める

石川の会ニュース

〒920・0848 金沢市京町二八の八
石川民医連労働組合 気付

8076・251・0014

郵便振替 0076・0・15689

が政治を動かしたと評価されました。

この成果を反映して、昨年の第六五回国連総会では核軍備撤廃、不核散、核兵器禁止条約制定要求など二〇件以上の決議が採択されています。新アジェンダ連合提出の決議などは賛成一七五票、反対、棄権各五票の圧倒的多数による採択です。

潘基文国連事務総長も早速賛同

二月一五日、日本原水協の呼びかけによつて「すべての国の政府に、すみやかに核兵器禁止条約の交渉を開始するよう求めます」という「核兵器全面禁止のアピール」に賛同を求める国際署名運動が開始されました。

昨年は、核不核散条約（NPT）再検討会議に向けて皆さんとともに運動に参加してきました。日本原水協は国連に核兵器廃絶国際条約の交渉開始を要請するために一六〇〇人の代表団を派遣し、六九一万筆の署名提出（最終集約は七五九万筆）。

国連でも、草の根からの「市民運動」

非核の政府を求める石川の会

2011年3月1日(火)発行

項目五 核

①全人類共通の緊急課題として核戦争防止、核兵器廃絶の実現を求める②国是とされる非核三原則を厳守する③日本の核戦場化へのすべての措置を阻止する④国家補償による被爆者援護法を制定する⑤原水爆禁止世界大会のこれまでの合意にもとづいて国際連帯を強化する。

核兵器廃絶を目指して

新たな署名運動はじまる

日本原水協

日本原水協は昨年九月の常任理事会および一一月三〇日から一二月一日にかけての拡大担当常任理事会・都道府県事務局長会議で、今日の到達点に立つ新たな署名運動の提唱、発足を決め、発表の日一二月一五日に向け、準備に全力を挙げてきました。

提唱する「核兵器全面禁止のアピール」は、被爆国日本発の運動として、ヒロシマ・ナガサキを繰り返させない決意を明確にし、二〇一〇年NPT再検討会議での到達を踏まえ、すべての国の政府に、すみやかに核兵器禁止条約の交渉を開始するよう求めるものです。

国内ではすでにノーベル賞受賞者の大江健三郎、益川敏英の両氏、野球の張本穂さん、被爆者の谷口稜暉さん、広島・長崎の秋葉、田上両市長に加え、瀬戸内寂聴さん、日野原重明さん、山田洋次さん、歌手のタミコさん、元ちとせさんがいざれも「顔ポスター」への掲載を含め賛同を寄せ、その他、吉永小百合さん、沢田研二さんなど、多くの著名人のみなさんが賛同やメッセージを寄せてています。

これまで賛同を寄せた個人・団体には、潘基文国連事務総長をはじめノーベル賞受賞者のマイレッド・マグワイアさんや授賞団体の国際平和ビューロー、核戦争防止国際医師会議（IPPNW）と「核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）」、パックスクリスト、核時代平和財団、アメリカフレンズ奉仕委員会、ピースアクション、イギリスCND、フランス平和運動、中国平和軍縮協会の牛秘書長、「廃絶二〇〇〇」のジャッキー・カバソさんやアリス・スレーターさんなど、意見や立場の違いを超えた広範な賛同と激励が寄せられており、さらに日々、広がり続けています。

二〇一〇年NPT再検討会議・ニューヨーク行動に向けて世界二五〇のNGO

五日、広島、長崎、東京の三都市で「新署名『核兵器全面禁止のアピール』発表集会」を、それぞれ日本原水協と現地原水協の共催で開催しました。この日までに賛同を寄せた著名人は国内で五一〇人、海外では国連と三一カ国一一七団体、一六九人になりました。

石川県では二市七町の首長・議長さん一三人が賛同しました。賛同の自治体首長・議長は、能登町議会議長、穴水町長、七尾市議会議長、中能登町長、中能登町議会議長、志賀町長、志賀町議会議長、かほく市長、かほく市議会議長、津幡町議会議長、野々市町長、野々市町議会議長、川北町議会議長です。（第一次）

この日の一二時二十五分～一三時、全国の運動に呼応して武蔵が辻のデパート前で新たな署名「核兵器全面禁止のアピール」の署名行動をしました。内藤が「潘基文国連事務総長をはじめ世界の著名人の賛同を得て、今日から新しい署名運動が開始します。核兵器廃絶の貴方の思いを、署名に託して下さい」と訴えました。

NPT・NY行動の参加者も二人参加しました。新婦人、県労連、県平和委員会、

が核兵器廃絶の条約交渉開始を求めた二月一五日の呼びかけから一周年の二月一五日、広島、長崎、東京の三都市で「新署名『核兵器全面禁止のアピール』発表集会」を、それぞれ日本原水協と現地原水協の共催で開催しました。この日までに賛同を寄せた著名人は国内で五一〇人、海外では国連と三一カ国一一七団体、一六九人になりました。

署名は当面、毎年一〇月上旬、最初の月曜を目処に開始される国連総会第一委員会を目処に、署名数を集約し、国連に提出します（目録）。

原水爆禁止石川県協議会は、数多くの署名を国連に提出するため、引き続き、六・九行動、国民平和大行進等で工夫して行います。原水協加盟団体のほか、多くの団体に協力を要請します。非核石川の会の皆様のご協力をお願いいたします。

（報告・内藤晴一郎）



日米共同統合演習を監視 小松基地の

「朝鮮半島有事に連動して起きる日本

への弾道ミサイル攻撃や航空侵攻を想定」
 (北陸中日一二月九日) しているとして
 行なわれた日米共同統合演習(実動演習)
 を日本平和委員会が監視しました。

今回の演習は、在日米軍の再編に伴う
 日米共同訓練のタイプⅡとして一二月一
 日から一一日まで航空自衛隊小松基地を
 中心に小松沖から能登半島沖にかけての
 空域で行なわれました。

参加したのは、米空軍三沢基地(青森
 県)の第三五戦闘航空団のF一六戦闘機
 一二機と米兵約二〇〇人で、小松基地の
 自衛隊F一五戦闘機との共同演習が行な
 われました。

今回は、規模の大きさ、実戦ながら
 の訓練、スクランブルによる発進、一〇・
 四協定無視など、いくつもの特徴を持つ
 ていました。

従来は米軍機が四～五機、自衛隊機が
 同数程度による訓練が通常でしたが、今
 回は一回の演習で米軍機が一〇機、自衛
 隊機が同数程度と倍数によるものでした。
 滑走路からの発進では、双方ともアフ
 ターバーナーを使って短時間での離陸を行
 い、そのための爆音はすさまじいもの
 で、見学者や民間機の送迎に来ていた人
 たちも思わず耳をふさぐ状況が見られま
 せん。

北陸原水協学校が開かれる

「二〇一一北陸原水協学校インふくい」
 が一月二九日(土)、福井県教育センターで
 開かれました。あいにくの大雪の中、石

でした。

「中島方式」といわれる自治体との協

定による、「離陸後すみやかに海上方面に
 行く」方法も多くは守られていない状況
 でした。

また、一二月六日と八日には、スクラ
 ンブル(緊急発進)も行なわれ、基地周
 辺は緊張感に包まれていました。これは、
 マスコミの報道によれば両日にロシアの
 偵察機が訓練空域に来たことで、ま
 さに日本海は「有事」の状況だったこと
 がうかがえました。

今回の訓練は、九州・沖縄方面で行な
 われた、米原子力空母ジョージワシント
 ンを中心とした海上・防空作戦とあわせ
 て、中国、北朝鮮に対応したものであり、
 軍事力での威嚇により北東アジアの緊張
 をいやがおうでも高めるものとなっていました。

(報告・山野健治)

川田氏は、世界の反核平和運動との交
 流や連帯の一線で活躍する活動家で、
 若い人たちへの平和問題のレクチャー、
 戰争とジェンダーの問題、音楽をはじめ
 とする文化の問題などを平和の視点から
 取り上げた講演など、多方面で活躍され
 ている日本の第一人者です。それだけに
 明快な語り口で、参加者に自信と確信を
 与える講演でした。

一つひとつの情勢の変化には、時には
 戸惑いが生ずることもあるけれど、大き
 く見れば、この間の世界の反核運動の高
 場は実に大きなものがあることを実感で
 きました。

(報告・松井和夫)

川県内から一四名、全体で九五名の参加
 がありました。

まず初めにDVD「ヒロシマ・母たち
 の祈り」の視聴があり、その後、「被爆者
 認定行政の現状とこれから」のテーマで、
 石川県原爆被災者友の会事務局長の西本
 多美子氏の特別報告がありました。

昼食をはさみ、参加者全員で平和のう
 たを歌い、記念講演が行われました。講

師は日本原水協担当常任理事・起草委員
 の川田忠明氏で、演題は「二〇一〇年N
 PT再検討会議後の情勢と今後の展望」
 でした。

2011年3月1日(火)発行

「新しい戦略兵器削減条約」

米ロ批准書交換

二月五日、米国のクリントン国務長官とロシアのラブロフ外相が、米国とロシアの間の新しい戦略核兵器削減条約（START）の批准書を交換、条約は即日発効しました。

同条約は世界の核兵器の90%以上を保有する両国が透明性を持つて核軍縮をすすめるのが趣旨で、七年間で、配備戦略核弾頭の数を一五五〇以下に、大陸間弾道ミサイル（ICBM）など運搬手段の数を八〇〇以内に制限することが主な内容です。
(報告・森昭)

☆ドキュメンタリー映画

「弁護士 布施辰治」上映会

二月一三日(日)、午前・午後の二回上映され、当日の鑑賞者は一五三名でした。

『今後の予定』

・三月一日(火)…三・一ビキニデー（焼津市）

・三月五日(土)一四時…「沖縄から基地をなくしたら」「伊波洋一氏講演会」（城北クリニツク）

・三月六日(日)一八時半…日本共産党演説会（金沢市文化ホール）

・三月八日(火)一八時半…「一〇一一年国際女性デー県集会（女性センター）

・三月二二日(月)一〇時・十四時…映画「星の国から孫一人」（教育会館）

・三月二七日(日)一三時半…「憲法敵視の教科書採択を許さない市民集会」「俵義文氏講演」（勤労者プラザ）

・四月一日(金)…県議会議員選挙告示

・四月三日(日)一三時半…春の教育実践学習会（富樫プラザ）

・四月一〇日(日)…県議会議員選挙投票

・四月一七日(日)…市議会議員選挙告示

・四月一九日(火)…町議会議員選挙告示

・四月二十四日(日)…市議会・町議会議員選挙投票

・五月三日(火)一三時半…五・三憲法施行記念県民集会「小森陽一東大教授講演。九条の会事務局長」（文教会館）

・六月五日(日)一三時…「はだしのゲン」

上映会・岩佐幹三氏被爆証言を聴く会

（教育会館）

・六月一一日(土)一〇時半…非核の政府を求める会の第一六回全国総会（東京・市）

・六月一二日(日)一〇時…石川県母親大会

（女性センター）

『編集後記』

これまで全国ニュースの到着を待つて県内ニュースを作成するのが慣例となっていました。ところが今回、全国ニュースが別の場所に到着してしまい、事務局に到着が遅れ、その関係でこの号の編集が遅れました。「のような」とがないよう

うに注意するとともに、全国ニュースの到着を待つて作成に入る傾向を改めるようにしていきたい、と反省しています。

特に県内ニュースを充実させたいと考えていましたので、何か情報がありましたら編集長アドレス

yumedeaimashou1922@yahoo.co.jp にお知りせ下さい。よろしくお願いします。

